



阿見町町村合併 70 周年記念!

～あみっぺと振り返る阿見町の歴史～

令和 7 年度は、阿見町の町村合併 70 周年だよ!

昭和 30 年 (1955 年)、1 町 3 村が合併し、新たな町として誕生したんだって!それから 70 年。阿見町は、どのように発展してきたのかな?今回は、町の誕生から昭和 50 年までの歩みをたどり、どんな出来事が町の歴史に刻まれたのかを見ていくよ!学校の整備や町の顔となる施設の建設など、今日の阿見町の基盤が作られた大切な時期。貴重な写真や資料をもとに、阿見町がどのように歩んできたのかを僕と一緒に振り返り、今につながる町の魅力を再発見していこう!

- | | |
|----------------|---|
| 昭和 30 年 (1955) | 旧阿見町、朝日村、君原村、舟島村 (舟子を除く) が合併し、現町域の阿見町誕生。初代町長に桜井文太郎氏就任 |
| 昭和 31 年 (1956) | 3 月 阿見、実穀小学校増築工事完成 |
| 昭和 32 年 (1957) | 4 月 霞ヶ浦水道組合発足 (県・土浦市・阿見町) |
| | 6 月 阿見小学校増築工事完成 |
| 昭和 33 年 (1958) | 4 月 新農村建設事業始まる |
| 昭和 34 年 (1959) | 5 月 町長に池田静喜氏就任 |
| | 10 月 『広報あみ』創刊号発行 |
| 昭和 35 年 (1960) | 3 月 合併後、初の大選挙区による町議会議員選挙 (定員 30 人) |
| | 11 月 阿見中学校増築工事完成 |
| 昭和 36 年 (1961) | 1 月 霞ヶ浦水道組合給水開始 |
| | 7 月 阿見町商工会発足 |
| 昭和 37 年 (1962) | 3 月 町章制定 (公募) |
| | 9 月 町が低開発地域・工業開発地域に指定される |
| 昭和 38 年 (1963) | 3 月 有線放送電話業務開始 |
| | 8 月 町が首都圏整備法に基づく、市街地開発区域に指定される |
| 昭和 39 年 (1964) | 4 月 『吉原保育所』開所 |
| | 10 月 町営上水道事業開始 |
| | 東京オリンピック聖火リレー通過 |
| 昭和 40 年 (1965) | 4 月 島津に児童館開館 |
| | 阿見、朝日中学校を統合し、阿見中学校開校 |
| 昭和 41 年 (1966) | 3 月 君原、舟島中学校を廃止、阿見中学校に統合 |
| | 4 月 『瑞保育所』開所 |
| | 5 月 陸上自衛隊武器学校に予科練戦没者慰霊碑建立 |
| | 8 月 役場新庁舎完成。霞台 (現・かすみ公民館敷地) から現在地に移転 |
| 昭和 42 年 (1967) | 5 月 町長に丸山銈太郎氏就任 |
| 昭和 43 年 (1968) | 2 月 統合阿見中学校校舎完成 |
| | 4 月 『実穀保育所』・『曙保育所』開所 |
| | 11 月 陸上自衛隊武器学校内に予科練記念館 (雄翔館) 完成 |
| | 『阿見町の生いたち』刊行 |
| | 12 月 福祉センター開所 (旧役場庁舎跡) |



▲合併当時の役場庁舎
当時は、霞台 (現・かすみ公民館敷地) にあった。



▲『広報あみ』創刊号

全国から公募した約 500 点の中から選ばれた、三浦 明さん (当時仙台市在住) の作品。「ア」を図案化し、三つ組み合わせ、阿見をあらわし、町の「和」と「発展」の姿を象徴しています。



なるほど。この形は「阿見」の「ア」からできてたんだ!



▲新たに建てられた役場庁舎
霞台 (現・かすみ公民館敷地) から現在地に移転



▲さらに増築された現在の役場庁舎

この記念館は全国の予科練出身者が寄付を出し合い、先の大戦で空に散った予科練戦没者の遺品や、予科練に関する貴重な資料を将来にわたり保存するために建てられました。11 月 24 日の完成竣工式には、高松宮ご夫妻をお迎えし、全国から約 4 千人の予科練出身者や遺族などが参列して記念館の落成を祝いました。

広報あみは
こうやって始まったんだね!
今は全然ちがう見た目だね。



昭和 34 年。10 月 1 日付『広報あみ』創刊号。阿見町誕生から 4 年後に発行されました。編集後記に記された初代担当者の想い。

～念願だった「町報発行」。題名は「広報あみ」とした。なれない編集と早急発刊の為ありきたりの広報になった事をお詫びいたします。然し皆さんが、一人でも多くよんでくれることを祈って居ります。創刊号には皆さんの知りがついているであろう事を予想した記事のをせてみました。この広報が保存され、皆さんの家庭で良い明るい生活への一助となることを願って止みません。「明るい町づくり」のために～ (一部抜粋、表記は当時のまま)



▲東京オリンピック聖火リレー通過



▲開館した予科練記念館 (雄翔館)

全国から
約 4 千人の人が!
本当にたくさんの人が
雄翔館に来てくれたんだね。
雄翔館・予科練平和記念館
とあわせて行ってみよう!



実際に雄翔館へ
見学に行ってみよう!



雄翔館

予科練戦没者の遺書・遺品約 2,900 点を收藏、展示しています。

休 館 日:月曜日(月曜日が祝日の場合翌日)、年末年始・
臨時休館あり
営 業 時 間:9:30 ~ 16:30
問 い 合 せ:陸上自衛隊土浦駐屯地武器学校
☎ 887-1171 (広報援護班)



雄翔園

予科練の戦没者約 1 万 9 千人の霊璽簿をおさ
めた「予科練の碑(予科練二人像)」を正面
に配した庭園です。

休 館 日:月曜日(月曜日が祝日の場合翌日)、
年末年始・臨時休館あり
営 業 時 間:9:30 ~ 16:30
問 い 合 せ:陸上自衛隊土浦駐屯地武器学校
☎ 887-1171 (広報援護班)



予科練平和記念館

予科練を主体とした貴重な資料を保存・展示
するとともに、戦史の記録を風化させること
なく次の世代に継承し、命の尊さや平和の
大切さを考えてもらうため建設されました。

休 館 日:月曜日(月曜日が祝日の
場合翌日)、年末年始・臨時休館あり
営 業 時 間:9:00 ~ 17:00 (入館
は 16:30 まで)
問 い 合 せ:予科練平和記念館
☎ 891-3344



第 29 回国民体育大会の 大会旗・炬火リレー通過

昭和 44 年 (1969)	4 月	『二区保育所』開所
	6 月	工業開発計画に基づく土地買収始まる
	8 月	阿見小学校が、『自転車の安全な乗り方コンテスト全国大会』で団体・個人優勝
昭和 45 年 (1970)	2 月	阿見中学校屋内体育館完成
	3 月	学区区・吉原児童公園開設 阿見小学校第 2 期工事完成
	7 月	阿見中学校プール完成
昭和 46 年 (1971)	1 月	阿見小学校新校舎完成
	2 月	県内初の 0 歳児保育所、学区区保育所完成
	4 月	市街化区域と市街化調整区域の線引き決まる
	7 月	実穀小学校・君原小学校にプール完成
昭和 47 年 (1972)	3 月	吉原小学校・舟島小学校校舎改築完成
	9 月	学校給食センター完成、本格的な完全給食始まる
	10 月	有線放送業務を廃止
昭和 48 年 (1973)	1 月	町文化財保護条例制定 『青宿保育所』開所
	11 月	都市計画用途地域決まる
昭和 49 年 (1974)	2 月	『学区区児童館』完成
	10 月	第 29 回国民体育大会の大会旗・炬火リレー通過
昭和 50 年 (1975)	9 月	本郷小学校第 2 期工事完成

阿見町のルーツをさぐる —新阿見町史編さんの現場から— 縄文時代 島津遺跡 (阿見町南平台)

映画の舞台のような街並み、阿見町の東部に広がる閑静な住宅街は、南平台の名で知られています。今でこそ、その姿からは想像もつきませんが、この地にはかつて遺跡がありました。島津遺跡は、平成元年から平成 5 年の間、住宅地開発に先駆けて発掘調査が行われ、縄文時代から平安時代にかけての集落跡・貝塚・古墳などが確認されました。特に、縄文時代の成果は素晴らしいものがあります。

縄文時代は今からおよそ 16,000 年前から始まり、2,400 年前ごろまで続きます。縄文時代の人々は狩猟と採取によって生活していました。阿見町域でもそれは同様で、島津遺跡では縄文時代中期(約 5,500 年前~ 4,400 年前)の時期を中心に、県内でも有数の大規模集落が形成されている様子が確認され、同時に発見された多くの地点貝塚からも、霞ヶ浦の恵みを受け、当時から豊かな暮らしをしていたことがうかがわれます。



▲ヒスイ製の大珠(長さ約 7cm)

発掘調査では貴重な資料が多数出土しています。その中でもヒスイ製の大珠(ペンダントヘッド)は、縄文時代の地域間交流を示すものとして非常に価値が高いといえます。ヒスイの産地は明らかではありませんが、少なくとも近隣では産出されないもので、それを運んできたものがあること、またそれと交換できるだけの何かをこの地の人々が持っていたことを示しています。

出土品は現在、教育委員会にて保管されています。見学希望の方は教育委員会生涯学習課までお問い合わせください。

町では現在、『阿見町史』を新たに発行するため、町史編さん委員会を組織し、編さん事業を進めています。古文書や古い写真などご自宅に眠る資料に心当たりがある方、古くから伝わる習慣や伝承に詳しい方は下記までご連絡ください。

●阿見町史編さん委員会事務局(阿見町教育委員会生涯学習課)

☎ 888-2526 ■ shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp



▲島津遺跡発掘調査の様子(平成 2 年)

次は 6 月号通常版で
会おうね!
お楽しみに!

